



永末藍 歌の世界

Unknown

近現代から現代の隠れた名曲

2024年9月18日(水)

開演 14:00 開場 13:30

会場 Junko Fukutake Hall

岡山大学鹿田キャンパス内
岡山市北区鹿田町 2-5-1

※ホールには専用の駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。
※ホール内の飲食は一切できません。



入場料 1,000 円 (全席自由 / 予約不要)

※定数に達した場合は入場いただけない場合がございます。
※当日現金払い ※クレジット・キャッシュレス不可 ※未就学児入場不可

有名な作曲家のあまり知られていない歌曲をメインに、近現代から現代音楽を、永末藍の透明感あふれるソプラノでお届けします。

～PROGRAM～

♪ ステファヌ・マラルメの3つの詩 / C. ドビュッシー
♪ 森の神々 / O. レスピーギ ほか

※イベント内容は都合により変更する場合がございます

坂本治希 (ピアノ)



永末藍 Ai Nagasue

岡山市出身。京都女子大学発達教育学部教育学科音楽教育学専攻を卒業後、2013年、国際ロータリー2690地区補助金奨学生としてイタリアのボローニャ音楽院ジョヴァン・バッティスタ・マルティーニ声楽科に入学。在学中にジョヴァン・バッティスタ・ベルゴレーゼ作曲「奥様女中」のセルビーナ役でデビューする。「サルヴァトーレ・マルトラーナ」コンクールで優勝。2018年、ボローニャ音楽院を最高得点と称賛の評価を得て卒業。また、バロック音楽と現代音楽を中心に演奏活動をするボーカルアンサンブル、Zero Vocal Ensembleの一員として数多くのコンサートに出演し、イタリア国内外の作曲家とのコラボレーションを実現させ高評価を得る。2018年にはボローニャ歌劇場でのコンサートも実現。2018年からドイツに拠点を移し、ワイマール・フランツリスト音楽大学声楽科で学ぶ。現代音楽やバロック音楽、歌曲に力を入れ、2022年にはワイマールのドイツ国立歌劇場で行われたバロック音楽の祭典でソリストとしてデビューを果たす。同年、ワイマールフランツリスト音楽大学を最高得点を得て卒業。2019年から Music Tapestry シリーズとして岡山で毎年リサイタルを開催。毎回珍しいプログラムと演出付きのコンサートに挑戦し好評を得る。現在はドイツに拠点を移し活動続ける。これまでに伊藤むつ子、田中純、ガハブカ奈美、フランチェスカ・ベダーチ、マリナ・ジェンティーレ、ジークフリート・ゴーリッツ、ミハエル・ゲルケ各氏に師事。

坂本治希 Haruki Sakamoto

岡山県立笠岡高校在学時に、第2回ルーマニア国際音楽コンクール ピアノ部門第3位受賞、併せて審査員特別賞としてルーマニア大使館賞受賞。同年ルーマニア各地への演奏旅行に参加し、研鑽を積む。エリザベト音楽大学音楽学部にて学費全額免除の特別奨学生として入学し、学部との5年プログラムにより早期に修士課程を修了。修了時に専門研究の最優秀者としてセシリア賞受賞。同大学院博士後期課程修了。公益財団法人平和創造基金の助成を受け、デオダ・ド・セヴラックのピアノ作品研究に取り組む。博士号(音楽)取得。学位論文においては、セヴラックの装飾音の詳細な分析に加えて、同時代のフランス音楽の作曲家であるダンディ、ルーセル、ドビュッシーとの比較を通じた創作スタイルについて考察し、セヴラックのピアノ音楽に関する、日本における初めての包括的研究としての高い評価を得た。また演奏研究にも積極的に取り組み、2014-2015年度の広島県芸術推進行事として行われた招待演奏会では「南仏の作曲家セヴラック全曲演奏-響きのピアノリズム」をシリーズで開催するなど、数多くのリサイタルを開催、好評を得る。演奏および研究活動の傍ら、エリザベト音楽大学非常勤講師として後進の指導にも努める。これまでにピアノを横山幸雄、柴田美穂、荒木ゆう子、Edly EIDIの各氏に師事。

【主催】 国立大学法人 岡山大学 公益財団法人 岡山文化芸術創造

お問い合わせ

岡山シンフォニーホール事業部 〒700-0822 岡山市北区表町 1-5-1
TEL:086-224-1950 (公財) 岡山文化芸術創造 内



文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業 (地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会